令和元年８月

お茶会でおもてなし　米テラホート高校生来校

多治見高校茶華道部

多治見市は、アメリカ合衆国インディアナ州テラホート市と姉妹都市提携を結んでいることから学生相互派遣事業を実施しています。そのお世話をしてみえる多治見国際交流協会からの依頼で、夏休みの７月３１日にテラホート市内の３校１０人の高校生が引率の先生３名と共に来校されました。

桔梗会館の和室で抹茶と和菓子を振る舞うお茶会と、茶筅で抹茶をたてる体験をしてもらいました。その後、高校生同士で写真を撮り、連絡先を交換するなど会話を楽しむ交流をすることができました。

【生徒の感想】

・昨年、今年と１人ずつ留学生が短期間クラスに来ましたが、今回、初めて大勢の留学生と交流をしました。日本とアメリカの食文化の違いや、日本で訪れた場所などを話して、留学生の皆さんが日本を気に入ってくれていてとても嬉しかったです。

・今回の交流を通して外国人と実際に話す良い機会になったと思います。留学生の皆さんが作った器を見せてもらいながら日本での体験の感想や、アメリカの文化についてお話ができてとても楽しかったです。限られた短い時間だったけど楽しく交流できたし、いい経験になったと思います。次はテラホートに行ってみたいです。

【交流の様子】